

## COF-01 摩擦係数測定器

COF-01 摩擦係数測定器は、プラスチックフィルム、シート、アルミ箔、紙、紙プラスチック複合フィルム、紙板、木製材料、ブレーキパッド、フロントガラスワイパー、コンベアベルト、タイヤ、毛髪、メタル、カーボンロッド、カテーテル、人工皮膚などの静的/動的摩擦係数の決定に適しています。



### 製品の特長

#### ハイエンドな構成

- 2N/cm の弾性係数を持つ間隔調整ばねが使用されており、標準試験要件に準拠しています。
- 毎秒最大 500 の高周波データ収集システムにより、正確な静的摩擦係数の取得可能
- 標準試験要件を満たす 15 秒の静止機能付き
- 高速マイクロコンピュータ制御が組み込まれており、快適でスムーズな操作体験をユーザーに提供します。
- 標準化、モジュール化、シリアル化された設計コンセプトは、各ユーザーのニーズを満たします。
- GB、ISO、ASTM の複数の基準に準拠し、必要に応じてユーザーは試験方法を選択できます。
- 試験速度は無限に調整可能で、任意のスレッド重量試験をサポートしています。
- スライド面とスレッドは、残留磁気の検出と消磁によって処理され、効果的にシステムエラーを減らします。

#### 性能と効率

- 7 インチ HD カラー液晶タッチスクリーンに、リアルタイムで試験データと測定した曲線を表示します。
- 扱いやすい操作インターフェイスおよび優れたデータ処理機能
- 専用ソフトウェアには、信頼区間や振動係数などの統計解析ツールがあり、適切なデ

ータ分析に役立ちます。

- 高精度モータ駆動による速度、変位の正確な制御
- 内蔵のマイクロプリンターは、リアルタイムで履歴データを印刷する機能あり
- 標準の RS232 インターフェイスとソフトウェアを搭載し、データ表示と送信に便利です。
- 備品、ソフトウェアなどで各ユーザー専用のニーズを満たすために専用カスタマイズサービスを提供しています。
- ソフトウェアの無償アップグレード

## 測定原理

2つの試験面を平らにします。一定の接触圧力で2つの表面を相対移動させ、測定された値を記録します。この値をスライダーの重力で割った値が摩擦係数です。

## 適用例

代表的な例	フィルム
	紙と板紙
	ゴム
	織物、不織布、織物袋
	アルミ箔、アルミ箔複合フィルム、金属製品
応用例	目薬
	医療用チューブ

## 仕様

仕様	COF-01
容量範囲	5N(標準) 10N、30N、50N、100N(オプション)
試験精度	0.1%FS
試験台温度	室温
ストローク	300 mm
スレッド重量	200g (標準)、500g (オプション) 他の重量にもカスタマイズ可能
試験速度	100mm/min、150mm/min 0.05~500mm/min(無限の速度調整)
検体の高さ	0~30mm
電源	AC 220V 50Hz/120V 60Hz
計器寸法	600mm (L)×330mm(W)×230mm(H)
正味重量	35.2kg

## 準拠規格

ASTM D 1894, ISO 8295, TAPPI T816, GB 10006

## 構成

標準的な構成：機器、マイクロプリンター、200g スレッド

オプションパーツ：500g スレッド、非標準スレッド

輸入元代理店



IVIC Research, Inc.

株式会社 アイビック・リサーチ

〒300-1234

茨城県牛久市中央 3-32-8

TEL: 029-875-4739

FAX: 050-3737-4690

E-mail: [info@ivicres.com](mailto:info@ivicres.com)